

平成29年度

通常総会議案

日時 平成29年5月30日
場所 関西エアポートワシントンホテル

一般社団法人 泉佐野交通安全協会

議

案

第一号議案	平成28年度	事業報告承認の件
第二号議案	平成28年度	収支計算書報告の件
第三号議案	平成28年度	財務諸表承認の件
第四号議案	平成29年度	事業計画(案)承認の件
第五号議案	平成29年度	収支予算書(案)報告の件
第六号議案		公益目的支出計画実施結果報告書並びに変更 認可申請承認の件
第七号議案		役員辞任に伴う新役員選任の件

平成28年度 事業報告

平成28年度は、泉佐野警察署の指導のもとに泉佐野市、熊取町、田尻町その他関係諸団体との連携を密にして、各種交通安全活動を実施した。その主な事業は次のとおりである。

1 交通安全活動の実施

- (1) 春・秋の全国交通安全運動では、泉佐野市、熊取町、田尻町の「交通事故をなくす運動推進本部」と連携して、交通安全協会役員、安全運転管理者部会役員並びに婦人部会員等により各種街頭キャンペーンを実施し、交通安全思想の普及高揚を図るとともに、交通安全運動期間中及び6月、11月、2月、3月の各15日には、安全運転管理者部会員により、管内の主要13交差点で交通監視活動を実施した。
春・秋の全国交通安全運動に際し、犬鳴山不動尊七宝瀧寺の協力を得て、交通安全運動用啓発品のご祈祷と交通安全祈願を実施し、その後、犬鳴山温泉街において交通安全キャンペーンを実施した。
- (2) 定時総会終了後、大阪市立大学名誉教授宮本勝浩様が「泉佐野市・熊取町・田尻町の活性化対策について」をテーマに講演を実施した。
- (3) 春・秋の全国交通安全運動期間中の4月11日並びに9月30日に南海泉佐野駅前において「交通死亡事故ゼロを目指す日」キャンペーンを実施した他、シートベルト着用啓発キャンペーンや田尻漁港の協力を得て飲酒運転撲滅キャンペーンを実施した。
- (4) 秋の全国交通安全運動期間中の9月22日、一市二町交通事故をなくす運動推進本部並びに泉佐野警察署、泉佐野防犯協会と連携して安心・安全なまちづくりのための「安全大会」を熊取町公民館で開催した。
- (5) 10月1日から3月31日までの6ヶ月間、安全運転管理者等選任事業所における無事故・無違反チャレンジコンテストを開催し、32事業所78グループ1,280名が参加した。

2 交通安全教育の実施

- (1) 春・秋の全国交通安全運動前に行なわれる運転者講習会に際し、協会の会員並びに協会事務所来所者には、講習案内パンフレットを配布するとともに、管内3自治体の「広報誌」及び「交番だより」に日程等を掲載して広報し、また、協会ホームページにも日程等を掲載して講習会に参加するよう勧誘した。
- (2) 交通安全教育充実のため、新たに交通安全ビデオを購入し、各種講習会で活用するとともに事業所に対する貸出を実施した。

3 広報活動の実施

- (1) 会員並びに安全運転管理者に「交通安全」ののぼりを送付して、事業所における掲出依頼をし、社員並びに地域における広報活動や交通安全意識の高揚を図った。
- (2) 春・秋の全国交通安全運動及び年末の交通事故防止運動等の際は、交通安全協会会員、安全運転管理者部会員に対し改正道路交通法のパンフレットやリーフレット等を郵送し、交通安全意識の高揚を図るとともに、協会事務所の陳列棚に置いて免許更新者・更新時講習受講者等が自由に持ち帰るようにした。
- (3) 春・秋の全国交通安全運動及び夏の交通事故防止運動そして年末の交通事故防止運動等の際は、協会事務所前に立看板を掲出するとともに協会事務所内にポスターを掲示して交通事故防止の啓発を行なった。
- (4) 春・秋の全国交通安全運動期間中、安全運転管理者部会員が管内の主要交差点で交通監視活動を実施するとともに役員がパトカーに同乗して、マイクで交通安全を呼びかける等民警一体となった広報・啓発を行なった。
- (5) 協会事務所や郵送講習会場に飲酒運転の根絶並びにハンドルキーパーのポスターを年間を通じて掲示するとともに、飲酒運転の悲惨さと飲酒運転根絶について広報・啓発を行なった。
- (6) ホームページの作成については、泉佐野警察署と連携して「交通死亡事故多発警報」や免許更新・交通安全講習会等の情報を掲載した。

4 表彰関係

優良運転者等の表彰

- 近畿交通栄誉章
 - 優良運転者 1名

- 交通栄誉章 緑十字銅章
 - 優良運転者 4名
 - 優良安全運転管理者等 2名

- 連名表彰
 - 交通安全協会役員 1名
 - 優良事業所 3事業所
 - 優良安全運転管理者 3名

- 大阪府警察本部長賞
 - 優良運転者表彰 10名
 - 特優 7名
 - 上級 2名
 - 初級 1名

交通栄誉章緑十字銀章

- 警察庁長官・(一財)全日本交通安全協会会長 連名表彰
- 交通安全功労者 1名

大阪府無事故・無違反チャレンジコンテスト表彰

- 金章 1社
- 銀章 2社
- 銅賞 1社
- 優良賞 1社
- 無事故・無違反賞 5社

泉佐野交通安全協会無事故・無違反チャレンジコンテスト表彰

- 優秀賞(10名以上のチーム) 21社 46チーム
- 優良賞(5～9名のチーム) 4社 6チーム

平成28年度 主要行事等実施状況

一般社団法人泉佐野交通安全協会

月	広報テーマ	主要行事
4	春の全国交通安全運動	<ul style="list-style-type: none"> ・犬鳴山交通安全祈願 (3日) ・春の全国交通安全運動の推進 (6～15日) ・駅前等街頭キャンペーン (6日) ・シートベルト等着用啓発キャンペーン (7日) ・高齢者原付・自転車安全講習会 (8日) ・飲酒運転撲滅キャンペーン (10日) ・交通事故死ゼロを目指す日キャンペーン (11日) ・自転車街頭指導キャンペーン (12日) ・交通事故ゼロの輪キャンペーン (14日) ・監査・理事会 (25日)
5		<ul style="list-style-type: none"> ・定時総会 (30日)
7	夏の交通事故防止運動	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の交通事故防止運動の推進
8		<ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジコンテスト表彰 (大阪) (19日) ・会長・安管部会長等会議
9	秋の全国交通安全運動	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会・婦人部会 (6日) ・運転者講習会 7回実施 ・交通安全祈願・キャンペーン (11日) ・飲酒運転撲滅キャンペーン (18日) ・秋の全国交通安全運動の推進 (21～30日) ・駅前等街頭キャンペーン (21日) ・安全大会(防犯合同大会) (22日) <li style="padding-left: 20px;">優良運転者・チャレンジコンテスト表彰 ・シートベルト等着用啓発キャンペーン (26日) ・交通事故死ゼロを目指す日キャンペーン (30日)
11	自転車マナーアップ強化月間	<ul style="list-style-type: none"> ・役員会 (24日)
12	年末の交通事故防止運動	<ul style="list-style-type: none"> ・年末の交通事故防止運動の推進
3	春の全国交通安全運動準備期間	<ul style="list-style-type: none"> ・運転者講習会 (7回実施) ・理事会、婦人部会 (24日) ・会長等会議 (大阪) (29日)

収 支 計 算 書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 会費収入	(6,530,000)	(6,467,600)	(62,400)	
正 会 員 会 費 収 入	2,930,000	2,900,000	30,000	
運 転 者 部 会 員 会 費 収 入	3,600,000	3,567,600	32,400	
② 事業収入	(11,706,500)	(12,245,816)	(△ 539,316)	
(免)記載変更.再交付協力金収入	500	300	200	
写 真 事 業 収 入	2,060,000	2,181,100	△ 121,100	
証 紙 販 売 収 入	8,600,000	8,803,900	△ 203,900	
証紙販売謝礼金収入	86,000	94,230	△ 8,230	
交通安全啓蒙品販売収入	960,000	1,166,286	△ 206,286	
③ 助成金収入	(2,600,304)	(2,586,028)	(14,276)	
講習協力費助成金収入	64,800	64,800	0	府 安 協
講習会場使用料助成金収入	1,326,000	1,326,000	0	”
協会活動助成金収入	160,000	160,000	0	”
郵 送 管 理 手 数 料	895,504	891,228	4,276	”
交通安全助成金収入	154,000	144,000	10,000	”
④ 負担金収入	(1,373,000)	(1,373,000)	(0)	一 市 二 町
泉佐野市負担金収入	869,000	869,000	0	
熊取町負担金収入	380,000	380,000	0	
田尻町負担金収入	124,000	124,000	0	
⑤ 寄付金収入	(100,000)	(240,000)	(△ 140,000)	
一 般 寄 付 金 収 入	100,000	240,000	△ 140,000	
⑥ 受 取 家 賃	(864,000)	(864,000)	0	
事 務 所 家 賃	864,000	864,000	0	
⑦ 雑収入	(7,000)	(21,141)	(△ 14,141)	
受 取 利 息	1,000	124	876	
雑 収 入	6,000	21,017	△ 15,017	
事業活動収入計	23,180,804	23,797,585	△ 616,781	

第二号議案

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
2 事業活動支出				
① 事業費支出				
行事費支出	350,000	84,042	265,958	
広報費支出	860,000	612,601	247,399	
安全教育費支出	510,000	374,443	135,557	
研修活動費支出	60,000	38,000	22,000	
給与支出	2,650,000	2,554,000	96,000	賞与含む
諸手当支出	250,000	233,000	17,000	
福利厚生費支出	85,000	61,110	23,890	法定福利費含む
消耗品費支出	20,000	0	20,000	
写真材料費支出	250,000	211,255	38,745	
証紙購入費支出	8,514,000	8,725,000	△ 211,000	
安管部会活動費支出	850,000	833,970	16,030	
交通安全啓蒙品購入費支出	1,000,000	1,366,278	△ 366,278	
雑支出	20,000	0	20,000	
事業費支出計(A)	15,419,000	15,093,699	325,301	
② 管理費支出				
給与支出	3,120,000	3,120,000	0	
諸手当支出	131,400	131,400	0	
福利厚生費支出	500,000	505,092	△ 5,092	
会議費支出	350,000	332,110	17,890	総会・理事会等
旅費交通費支出	13,000	8,600	4,400	
通信費支出	150,000	103,768	46,232	電話料・会員連絡
消耗品費支出	250,000	139,559	110,441	
印刷製本費支出	250,000	240,280	9,720	
OA機器等諸費支出	600,000	405,770	194,230	リース料等
水道光熱費支出	175,000	179,328	△ 4,328	
不動産賃借料支出	882,000	882,000	0	事務所等賃借料
渉外費支出	80,000	232,240	△ 152,240	
公租公課支出	300,000	286,000	14,000	法人税・住民税 事業税・消費税
ボランティア保険料支出	106,600	106,600	0	
調査指導料支出	450,000	486,500	△ 36,500	
雑支出	100,000	50,542	49,458	
建物修理費	300,000	198,447	101,553	
管理費支出計	7,758,000	7,408,236	349,764	
事業活動支出計(B)	23,177,000	22,501,935	675,065	
事業活動収支差額(A)-(B)	3,804	1,295,650	△ 1,291,846	
II 予備費支出	200,000	0	200,000	
当期収支差額	△ 196,196	1,295,650	△ 1,491,846	
前期繰越収支差額	8,335,684	8,335,684	0	
次期繰越収支差額	8,139,488	9,631,334	△ 1,491,846	

収支計算書に対する注記

○ 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収入金、前払金、立替金、未払金、預り金、前受金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

○ 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳(一致)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金	166,819	195,197
普 通 預 金	8,013,420	9,268,680
定 期 預 金	77,260	77,277
未 収 入 金	91,800	110,500
立 替 金	25,400	25,400
計(A)	8,374,699	9,677,054
預 り 金	39,015	45,720
計(B)	39,015	45,720
次期繰越収支差額(A)-(B)	8,335,684	9,631,334

正味財産増減計算書
28年4月1日から29年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 特定資産運用益			
特定資産受取利息	7,381	7,462	△ 81
② 受取会費			
正会員受取会費	2,900,000	2,935,000	△ 35,000
運転部会員受取会費	3,567,600	3,637,200	△ 69,600
③ 事業収益			
(免)記載変更、再交付協力金収益	300	700	△ 400
写真事業収益	2,181,100	2,060,500	120,600
証紙販売収益	8,803,900	8,572,150	231,750
証紙販売手数料収益	94,230	90,126	4,104
交通安全啓蒙品販売収益	1,166,286	961,448	204,838
④ 受取補助金等			
講習協力費助成金	64,800	97,200	△ 32,400
講習会場使用料助成金	1,326,000	1,101,600	224,400
協会活動助成金	160,000	179,000	△ 19,000
郵送管理手数料	891,228	1,297,299	△ 406,071
交通安全助成金	144,000	152,000	△ 8,000
⑤ 受取負担金			
地方公共団体負担金			0
泉佐野市負担金	869,000	869,000	0
熊取町負担金	380,000	380,000	0
田尻町負担金	124,000	124,000	0
⑥ 受取寄付金			
一般寄付金	240,000	100,000	140,000
⑦ 賃貸収益			
受取家賃	864,000	864,000	0
⑧ 棚卸資産の増加			
貯蔵品の増加額	0	0	0
⑨ 雑収益			
受取利息	171	1,303	△ 1,132
雑収益	21,017	40,325	△ 19,308
経常収益計	23,805,013	23,470,313	334,700
(2) 経常費用			0
① 事業費			
行事費	84,042	141,294	△ 57,252
広報費	612,601	655,516	△ 42,915
安全教育費	374,443	497,384	△ 122,941
研修活動費	38,000	61,000	△ 23,000
給与	2,554,000	2,477,550	76,450
諸手当	233,000	231,000	2,000
福利厚生費	61,110	0	61,110
写真材料費	211,255	219,002	△ 7,747
証紙購入費	8,725,000	8,345,000	380,000
安管部会活動費	833,970	770,796	63,174
交通安全啓蒙品購入費	1,366,278	1,526,862	△ 160,584
貯蔵品減少額	78,900	227,150	△ 148,250
期末たな卸高	△ 4,180	△ 263,779	259,599
事業費計	15,168,419	14,888,775	279,644

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
② 管 理 費			
給 与	3,120,000	3,120,000	0
諸 手 当	131,400	131,400	0
福 利 厚 生 費	505,092	492,760	12,332
会 議 費	332,110	298,415	33,695
旅 費 交 通 費	8,600	10,270	△ 1,670
通 信 費	103,768	89,879	13,889
消 耗 品 費	139,559	243,039	△ 103,480
印 刷 製 本 費	240,280	224,208	16,072
○ A 機 器 等 諸 費	405,770	373,137	32,633
水 道 光 熱 費	179,328	171,401	7,927
不 動 産 賃 借 料	882,000	882,000	0
渉 外 費	232,240	59,118	173,122
公 租 公 課	287,272	288,627	△ 1,355
ボ ラ ン テ ィ ア 保 険 料	106,600	106,600	0
調 査 指 導 料	486,500	388,960	97,540
修 繕 費	198,447	154,867	43,580
雑 費	50,542	71,933	△ 21,391
建 物 減 価 償 却 費	216,630	216,906	△ 276
什 器 備 品 減 価 償 却 費	61,655	146,764	△ 85,109
ソ フ ト ウ ェ ア 減 価 償 却 費	97,848	97,848	0
固 定 資 産 除 却 損	0	1	△ 1
電 話 加 入 権 評 価 損	0	81,000	△ 81,000
管 理 費 計	7,785,641	7,649,133	136,508
経 常 費 用 計	22,954,060	22,537,908	416,152
当 期 経 常 増 減 額	850,953	932,405	△ 81,452
2 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
固 定 資 産 受 贈 益	0	0	0
建 物 受 増 益	0	0	0
土 地 受 贈 益	0	0	0
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
什 器 備 品 除 却 損	0	0	0
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	850,953	932,405	△ 81,452
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	48,252,526	47,320,121	932,405
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	49,103,479	48,252,526	850,953
Ⅱ 正 味 財 産 期 末 残 高	49,103,479	48,252,526	850,953

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	195,197	166,819	28,378
普通預金	9,268,680	8,013,420	1,255,260
定期預金	77,277	77,260	17
たな卸資産	267,959	263,779	4,180
貯蔵品	944,750	1,023,650	△ 78,900
未収金	110,500	91,800	18,700
立替金	25,400	25,400	0
流動資産合計	10,889,763	9,662,128	1,227,635
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
建設資金引当資産	29,879,445	29,873,289	6,156
特定資産合計	29,879,445	29,873,289	6,156
(2) その他固定資産			
建物	1,714,497	1,929,103	△ 214,606
建物造作費	14,848	16,872	△ 2,024
什器備品	111,056	172,711	△ 61,655
車輛運搬具		0	0
土地	5,817,432	5,817,432	0
ソフトウェア	220,158	318,006	△ 97,848
電話加入権	2,000	2,000	0
差入保証金	500,000	500,000	0
その他固定資産合計	8,379,991	8,756,124	△ 376,133
固定資産合計	38,259,436	38,629,413	△ 369,977
資産合計	49,149,199	48,291,541	857,658
II. 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	45,720	39,015	6,705
流動負債合計	45,720	39,015	
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	45,720	39,015	6,705
III. 正味財産の部			
一般正味財産	49,103,479	48,252,526	850,953
(うち特定資産への充当額)	(29,879,445)	(29,873,289)	(6,156)
正味財産合計	49,103,479	48,252,526	850,953
負債及び正味財産合計	49,149,199	48,291,541	857,658

(貸借対照表に対する注記)

実施事業資産は以下のとおりである。

その他の固定資産

建物造作費 14,848円
 什器備品 62,792円

財 産 目 録

平成29年3月31現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所	物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金 預金	手元保管	運転資金として	195,197	
		●普通預金	運転資金として	9,345,957	
		池田泉州/泉佐野 No.***48		7,180,337	
		同上 No.***35		74,736	
		三菱東京UFJ/泉佐野 No.***42		56,002	
		大阪信用金庫/泉佐野 No.***12		8,866	
		りそな/佐野 No.***45		643,111	
		三井住友銀行 No.***64		1,246,442	
		ゆうちょ銀行 No.***41		59,186	
		●定期預金		77,277	
		大阪信用金庫/泉佐野 No.***-1		77,277	
		たな卸資産	当法人事務所(泉佐野市上町3-1-32)	交通安全啓蒙品	267,959
		貯蔵品	当法人事務所(泉佐野市上町3-1-32)	運転免許証更新手続用 大阪府証紙	944,750
未収金	大阪府交通安全協会	講習会場使用料・郵送管理手数料	110,500		
立替金	大阪府交通安全協会	講習会場使用料等立替払	25,400		
流動資産合計				10,889,763	
(固定資産)	特定資産 建設資金引当資産	●普通預金		15,601	
		池田泉州/泉佐野 No.***66		15,601	
		●定期預金		29,863,844	
		池田泉州/泉佐野 No.***19		7,094,240	
		” No.***20		1,000,612	
		大阪信用金庫/泉佐野 No.***03		4,574,714	
		りそな/佐野 No.***-6		735,907	
		” No.***-7		3,040,481	
		” No.***-9		700,632	
		三菱東京UFJ/泉佐野 No.***47		7,930,496	
		三井住友/佐野 No.***43		4,786,762	
		その他固定資産			7,877,991
		土地	当法人事務所(泉佐野市上町3-1-32)		5,817,432
建物	当法人事務所(泉佐野市上町3-1-32)	地域における交通安全思想の啓蒙と安全教育の推進のための本拠	1,714,497		
建物造作費	平成13年7月内部造作費支出		14,848		
什器備品	当法人事務所(泉佐野市上町3-1-32)	日常業務に使用	111,056		
ソフトウェア	当法人事務所(泉佐野市上町3-1-32)	日常業務に使用	220,158		
(注) 減価償却費については、 「有形固定資産」の内訳書を参照					

貸借対照表科目	場所	物量等	使用目的等	金額
電話加入権	当法人事務所 (072-464-1777)			2,000
預入保証金	辻トミエ(阪南市石田1030)	500,000円	交通安全教室の賃借保証金 (泉佐野市上町3-1-32)	500,000
固定資産合計				38,259,436
資産合計				49,149,199
(流動負債)	預り金	社会保険料	従業員給与から控除	45,720
流動負債合計				45,720
(固定負債)				0
固定負債合計				0
負債合計				45,720
正味財産				49,103,479

有形固定資産の内訳書

平成29年3月31日現在

(単位:円)

種類	取得年 月	品名	数量	取得価格	前年度までの 償却累計額	当年度 償却費	期末帳簿額	備考
建物	H13.7	建物造作費		110,985	94,113	2,024	14,848	耐年18年 (0.120)
	H25.12	建物(事務所)	3階建 1棟	2,358,315	429,212	214,606	1,714,497	中古耐用11年 (0.091)
	建物計			/	2,469,300	523,325	216,630	1,729,345
什器備品	S48	事務机	2	6,000	5,999	-	1	備忘価額
	S48	書類棚(2段式)	1	3,000	2,999	-	1	"
	S48	書類棚	2	6,000	5,999	-	1	"
	S48	書類箱	1	3,000	2,999	-	1	"
	S57.3	簡易物置	1	35,000	34,999	-	1	"
	S59.5	流し台.コンロ台	各1	58,600	58,599	-	1	"
	H13.5	冷暖房機	1	357,000	356,999	-	1	"
	H13.7	空調機器	1	462,000	461,999	-	1	"
	H13.7	放送設備	1	362,250	362,249	-	1	"
	H13.7	机.椅子	机6. 椅子18	698,880	625,708	10,390	62,782	耐年15年 (0.142)
	H16.11	液晶プロジェクター	1	300,000	296,996	3,003	1	備忘価額
	H24.2	(免)カメラ	1	306,600 (19,159)	306,599	-	1	"
	H26.7	パソコン	1	308,880	212,355	48,262	48,263	耐年4年(0.50)
	什器備品計			/	2,907,210	2,734,499	61,655	111,056
ソフトウェア	H26.7	窓口事務システム	1	489,240	171,234	97,848	220,158	耐年5年(0.20)
	ソフトウェア計			/	489,240	171,234	97,848	220,158
合計			/	5,865,750	3,429,058	376,133	2,060,559	/

財務諸表に対する注記

単位：円

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 ……定率法により直接法で処理している。

但し、平成10年4月1日以後に取得した建物については、定額法を採用している。

なお、平成19年3月31日以前に取得した償却資産については、取得価額の95%に達した後の翌事業年度から償却限度額は次の算式による。(均等償却)

$(\text{取得価額} - \text{取得価額の}95\% - 1\text{円}) \div 60 \times \text{事業年度の月数}$

無形固定資産 ……定額法により直接法で処理している。

(2) 退職給付引当金について

退職金については今後支給対象者がいないので設定していない。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2 特定資産の増減額及びその残高

科 目	前 期 末 残 高 (期首帳簿価額)	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高 (期末帳簿価額)
建設資金引当資産	29,873,289	6,156	0	29,879,445
合 計	29,873,289	6,156	0	29,879,445

3 特定資産の財源等の内訳

科 目	当 期 末 残 高	うち特定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	負債に対応する額
建設資金引当資産	29,879,445	(0)	29,879,445	0
合 計	29,879,445	(0)	29,879,445	0

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
建 物	2,469,300	739,955	1,729,345
什 器 備 品	2,907,210	2,796,154	111,056
ソ フ ト ウ ェ ア	489,240	269,082	220,158
合 計	5,865,750	3,805,191	2,060,559

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産					
	基本財産計				
特定資産	建設資金引当資産	29,873,289	6,156	0	29,879,445
	特定資産計	29,873,289	6,156	0	29,879,445

2 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	

※ 引当金はなし

以上

監 査 報 告 書

一般社団法人泉佐野交通安全協会

会 長 笹 野 成 男 殿

平成28年度一般社団法人泉佐野交通安全協会の事業報告、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録、有形固定資産内訳書及び理事の業務執行等について帳簿及び関係書類を対照監査した結果、正確妥当であることを認めます。

平成29年4月27日

監 事

玉置三平



監 事

藤井保



平成29年度 事業計画 (案)

交通事故防止の重要な役割を担う本協会では、交通安全協会と安全運転管理者部会、婦人部会が相互に連携して積極的な活動を行うことにより、交通事故の防止を図ることを目的として泉佐野警察署の指導のもと、関係機関・団体の協力を得て、次の事業を推進する。

1 会議の開催

(1) 総会

平成29年5月30日(火)に開催し、本協会の運営及び春・秋の全国交通安全運動をはじめ各種活動の推進方策等について審議する。

(2) 役員会

春・秋の全国交通安全運動の前及び年末、総会開催前、更に本協会から付託された諸事項について協議するため必要な都度開催する。

2 各種交通安全キャンペーン行事等への参加

全国交通安全運動期間中のシートベルト着用啓発キャンペーン並びに交通事故死ゼロを目指す日をはじめ毎月15日の近畿交通安全デー・高齢者交通事故ゼロの日等各種イベントに積極的に参加・協力し、交通安全意識の普及高揚に努める。

3 「大阪府無事故・無違反チャレンジコンテスト」への参加勧奨

10月1日から翌3月31日までの6か月間実施される大阪府無事故・無違反チャレンジコンテストへの積極的な参加勧奨と参加事業所の拡大を図る。

4 交通死亡事故抑止対策等への積極的な協力

(1) 大阪府警察の重点である交通死亡事故抑止に向けて、「子供と高齢者の交通事故防止」、「自転車の安全利用の推進」、「すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」及び「飲酒運転の根絶」について、あらゆる機会を通じて広報やキャンペーンを行い、本対策の推進に協力する。

希望者に対してはチャイルドシートの無料貸出しも行う。

(2) 高齢者の夕暮れ時や夜間における歩行中、自転車乗用中の交通事故を減らすため、泉佐野警察署と連携して反射材(反射タスキ)の配布と着用を積極的に呼び掛けるとともにピカッとタオルマフラーの販売促進を行う。

5 交通安全教育用DVDの活用

交通安全教育を効果的に行うため、DVDを購入して各種講習会に活用するとともに希望する事業所に対しては、DVDの貸出しも行う。

6 優良運転者等表彰の申請勧奨

優良安全運転管理者をはじめ優良事業所、優良団体、優良運転者等の表彰申請及び勧奨を積極的に実施していく。

平成29年度 主要行事等実施計画(案)

一般社団法人泉佐野交通安全協会

月	広報テーマ	主要行事
4	春の全国交通安全運動	<ul style="list-style-type: none"> ・春の全国交通安全運動の推進 (6～15日) ・駅前等街頭キャンペーン (6日) ・シートベルト等着用キャンペーン (7日) ・飲酒運転撲滅キャンペーン (9日) ・交通事故死ゼロを目指す日キャンペーン (10日) ・高齢者原付・自転車安全講習会 (11日) ・自転車街頭指導キャンペーン (13日) ・交通事故ゼロの輪キャンペーン (14日) ・監査・理事会 (27日)
5		<ul style="list-style-type: none"> ・定時総会 (30日)
6		<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全子供自転車府下大会 (24日・守口市)
7	夏の交通事故防止運動	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の交通事故防止運動の推進
8		<ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジコンテスト表彰 (大阪) (18日) ・会長・安管部会長等会議
9	秋の全国交通安全運動	<ul style="list-style-type: none"> ・運転者講習会 7回実施 ・理事会・婦人部会 ・秋の全国交通安全運動の推進 (21～30日) ・交通安全祈願・キャンペーン ・駅前等街頭キャンペーン ・シートベルト等着用キャンペーン ・飲酒運転撲滅キャンペーン ・交通安全大会 優良運転者・チャレンジコンテスト表彰式 ・交通事故死ゼロを目指す日キャンペーン
11	自転車マナーアップ強化月間	<ul style="list-style-type: none"> ・役員会 ・高齢者交通安全自転車大会 (25日・守口市)
12	年末の交通事故防止運動	<ul style="list-style-type: none"> ・年末の交通事故防止運動の推進
3	春の全国交通安全運動準備期間	<ul style="list-style-type: none"> ・運転者講習会 (7回実施) ・理事会、婦人部会 ・会長等会議 (大阪)

収 支 予 算 書 (案)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 会費収入	(6,350,000)	(6,530,000)	(△ 180,000)	
正 会 員 会 費 収 入	2,900,000	2,930,000	△ 30,000	
運 転 者 部 会 員 会 費 収 入	3,450,000	3,600,000	△ 150,000	
② 事業収入	(11,746,500)	(11,706,500)	(40,000)	
(免)記載変更・再交付協力金収入	500	500	0	
写 真 事 業 収 入	2,060,000	2,060,000	0	
証 紙 販 売 収 入	8,600,000	8,600,000	0	
証 紙 販 売 手 数 料 収 入	86,000	86,000	0	
交通安全啓発品販売収入	1,000,000	960,000	40,000	
③ 助成金収入	(2,536,992)	(2,600,304)	(△ 63,312)	
協 会 活 動 助 成 金 収 入	160,000	160,000	0	府 安 協
交通安全活動助成金収入	154,000	154,000	0	〃
講 習 協 力 助 成 金 収 入	64,800	64,800	0	〃
郵 送 管 理 手 数 料 収 入	832,192	895,504	△ 63,312	〃
講習会場使用料助成金等収入	1,326,000	1,326,000	0	〃
④ 負担金収入	(1,373,000)	(1,373,000)	(0)	一 市 二 町
泉 佐 野 市 負 担 金 収 入	869,000	869,000	0	
熊 取 町 負 担 金 収 入	380,000	380,000	0	
田 尻 町 負 担 金 収 入	124,000	124,000	0	
⑤ 寄付金収入	(100,000)	(100,000)	(0)	
一 般 寄 付 金 収 入	100,000	100,000	0	
⑥ 受 取 家 賃	(864,000)	(864,000)	(0)	
事 務 所 家 賃	864,000	864,000	0	
⑦ 雑収入	(20,500)	(7,000)	(13,500)	
受 取 利 息	500	1,000	△ 500	
雑 収 入	20,000	6,000	14,000	
事業活動収入計 (A)	22,990,992	23,180,804	△ 189,812	

第五号議案 平成29年度収支予算書(案)報告の件

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
2 事業活動支出の部				
① 事業費支出				
行 事 費 支 出	150,000	350,000	△ 200,000	優良運転者等表彰費
広 報 費 支 出	650,000	860,000	△ 210,000	広報車リース費用等
安 全 教 育 費 支 出	400,000	510,000	△ 110,000	講習会・自転車教室 免許更新通知
研 修 活 動 費 支 出	50,000	60,000	△ 10,000	
給 与 支 出	2,750,000	2,650,000	100,000	
諸 手 当 支 出	250,000	250,000	0	
福 利 厚 生 費 支 出	80,000	85,000	△ 5,000	法定福利費を含む
消 耗 品 費 支 出	20,000	20,000	0	
写 真 材 料 費 支 出	250,000	250,000	0	
証 紙 購 入 費 支 出	8,514,000	8,514,000	0	
安 管 部 会 活 動 費 支 出	850,000	850,000	0	
交 通 安 全 啓 発 品 購 入 費 支 出	1,000,000	1,000,000	0	
雑 支 出	20,000	20,000	0	
事 業 費 支 出 計	14,984,000	15,419,000	△ 435,000	
② 管理費支出				
給 与 支 出	3,120,000	3,120,000	0	
諸 手 当 支 出	131,400	131,400	0	
福 利 厚 生 費 支 出	510,000	500,000	10,000	
会 議 費 支 出	350,000	350,000	0	総会、理事会、 役員会等
旅 費 交 通 費 支 出	13,000	13,000	0	
通 信 費 支 出	130,000	150,000	△ 20,000	電話料、会員連絡
消 耗 品 費 支 出	200,000	250,000	△ 50,000	
印 刷 製 本 費 支 出	250,000	250,000	0	コピー機
○ A 機 器 等 諸 費 支 出	500,000	600,000	△ 100,000	免許証コピー機リース料 等
水 道 光 熱 費 支 出	180,000	175,000	5,000	
不 動 産 賃 貸 料 支 出	882,000	882,000	0	講習会場賃借料等
渉 外 費 支 出	80,000	80,000	0	
公 租 公 課 支 出	300,000	300,000	0	法人税・事業税・ 消費税等
ボ ラ ン テ ィ ア 保 険 料 支 出	106,600	106,600	0	
調 査 指 導 料 支 出	525,000	450,000	75,000	税理士指導料 司法書士手続費用
雑 支 出	60,000	100,000	△ 40,000	
建 物 保 守 管 理 費	1,300,000	300,000	1,000,000	公共下水道接続工事等
管 理 費 支 出 計	8,638,000	7,758,000	880,000	
事 業 活 動 支 出 計 (B)	23,622,000	23,177,000	445,000	
事 業 活 動 収 支 差 額 (A - B)	△ 631,008	3,804	△ 634,812	
科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
II 投資活動収支の部	0	0	0	
III 財務活動収支の部	0	0	0	
IV 予備費支出	200,000	200,000	0	
当 期 収 支 差 額	△ 831,008	△ 196,196	△ 634,812	
前 期 繰 越 収 支 差 額	9,631,334	8,335,684	1,295,650	
次 期 繰 越 収 支 差 額	8,800,326	8,139,488	660,838	